

よえもん

-Yemon-

こんにちは！ 雨の季節、カラッと元気で 第2号

じめじめ梅雨の季節、カラッと元気で 第2号

乗り切りましょう！

シリーズ「よえもん」第1回 よえもんって誰？

この広報の名前にもなっている「よえもん」とは、

誰のことなのでしょうか。『中江藤樹記念館』なのでもちろん、藤樹先生のことです。

江戸時代では、名前を直接呼ぶのは、お殿様や自上の人だけでした。そのため「藤樹先生」とあだ名がつくまでは、「与右衛門（よえもん）さん」と呼ばれていました。

どんなよえもんさんが、「藤樹先生」と呼ばれていたのは、庭に大きな藤の木があったからです。

「先生」という呼び方は、よえもんさんが武士をやめ、弟子や話を聞きにくくする人に学ぶことの楽しさを教えていたためです。そのためには「藤樹先生」は弟子だけではなく村人に好かれ、愛され、大切にされて来たります。

よえもんさん



今月のことば

字見よ

むかふ心の水がみ
仰ぐも俯すも
身よりなすかげ

書・渕田 瑞穂さん
出典 藤樹先生全集
P316



『字見よ』

心の鏡と向き合うと、気持ちが前向きな時後ろ向きな時、その気持ちが影となって写り込んでいる』という、藤樹先生の和歌です。心の中にある水鏡には、自分の姿がありありと写し出されます。



嬉しい顔・悲しい顔…。
その鏡には、あなたはどう
書いていますか？
どんな顔をしていますか？
心の水鏡と向き合う時間を
大切にして下さいね。



有難いことに、最近、陽明園のごみばこへの家庭ごみの持ち込みが少くなりました。今後とも記念館・陽明園をはじめ、地域の環境保全にご協力賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

記念館さんほ。

6月に見ごろをむかえる花は、泰山木（大山木）です。

陽明園の藤樹門の手前に泰山木の大木があります。

白くて大きな花が咲くのが特徴です。

もししかしたら、陽明園の池の中の睡蓮も咲く

かもしれません。

おさんほがこちら、見て来て下さいね。

近江聖人中江藤樹記念館

高島市安曇川町上小川 69

TEL
FAX

(0740)-32-0330

西晋一郎博士の回顧展 開催中！

161号ハイパス

至新旭

至高島

道駅

